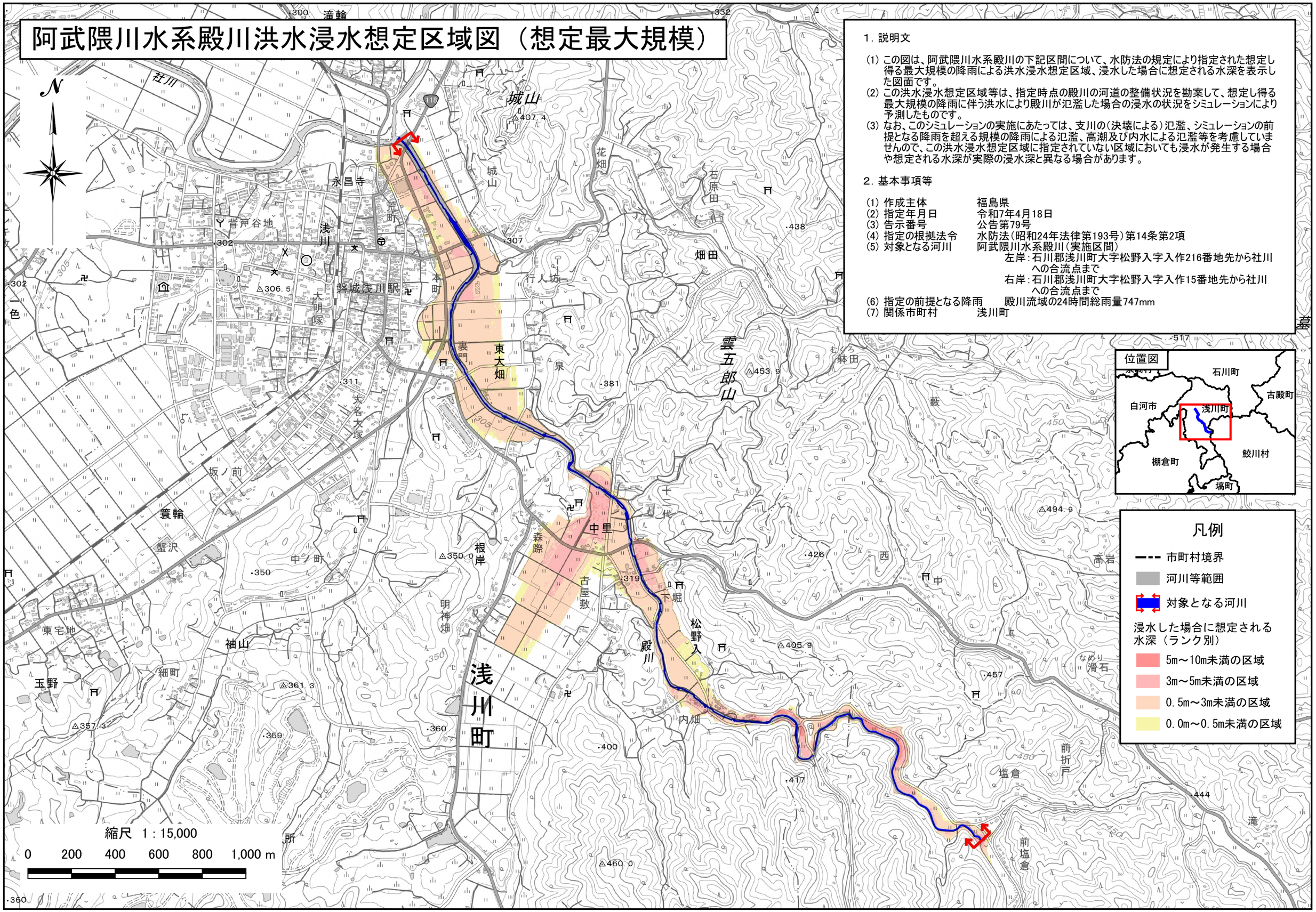
阿武隈川水系殿川洪水浸水想定区域図（想定最大規模）

1．説明文

(1) この図は、阿武隈川水系殿川の下記区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
(2) この洪水浸水想定区域等は、指定時点の殿川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により殿川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2．基本事項等

(1) 作成主体　福島県
(2) 指定年月日　令和7年4月18日
(3) 告示番号　公告第79号
(4) 指定の根拠法令　水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
(5) 対象となる河川　阿武隈川水系殿川（実施区間）
　左岸：石川郡浅川町大字松野入字入作216番地先から社川への合流点まで
　右岸：石川郡浅川町大字松野入字入作15番地先から社川への合流点まで
(6) 指定の前提となる降雨　殿川流域の24時間総雨量747mm
(7) 関係市町村　浅川町



測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 6JHs 556